

2019年06月17日

【格付維持】

アルフレッサ ホールディングス

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

医薬品卸最大手で、アルフレッサグループの持株会社。事業子会社への支配力は強く、格付はグループの信用力を反映している。収益の大半を稼ぐ医療用医薬品等卸売事業が主力で、その競争力の強弱が信用力を左右する。

医療用医薬品は国の医療制度の変更影響を受けやすい。一方、卸間での価格競争は以前より落ち着いており、取引先との価格交渉などの商慣習は正も国主導で進んでいる。事業環境面からみた収益悪化要素は低減している。医療用医薬品等卸売事業はローコストオペレーションが強み。長年、経営資源の最適配置や既存業務の効率化などに注力しており、生産性向上の仕組み作りで他社に先行している。一般用医薬品の卸を担うセルフメディケーション卸売事業にも競争力がある。医薬品等製造事業は原薬製造と受託品製造などに集中し成長途上にある。調剤薬局事業は事業環境が厳しく、収益性改善が課題だ。中期的にセグメント間連携を深め、成長分野での事業を拡大していく方針。既存事業の経営資源を有効活用しながら施策や投資を進める考えであり、取り組みの過程で大きなリスクが生じることは想定していない。

医療用医薬品等卸売事業が業界トップの収益性を維持し、グループ全体でも収益力は格付に見合う。その他の事業は規模が小さいものの、每期一定の利益を稼ぐ力はある。設備投資は自己資金で賄い、実質無借金の状態を維持している。営業キャッシュフローの水準からみて、債務の負担感が大きく増す可能性は低い。利益の蓄積で自己資本は順調に積み上がっており、資本負債構成も良好な水準だ。

【格付対象】

発行者：アルフレッサ ホールディングス(証券コード：2784)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+ (維持)	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	西元 純
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2019年06月12日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 専門商社・卸売業者 [2016.10.25] 親会社と子会社の格付の考え方 [2017.12.13]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	アルフレッサ ホールディングス
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置 情報提供者	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。 格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	